

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会
役員の報酬等及び費用に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）の定款第28条第3項の規定に基づき、役員の報酬等及び費用に関し必要な事項を定めることを目的とし、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般社団・財団法人法」という。）並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（以下「公益認定法」という。）の規定に照らし、妥当性と透明性の確保を図るものとする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 報酬等とは、公益認定法第5条第13号で定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称のいかんを問わない。費用とは明確に区分されるものとする。
- (3) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、旅費、手数料等の経費をいう。報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員の報酬は無報酬とするが、会長にあっては月額5万円以内を支給する。
2 役員には役員賞与及び退職手当は支給しない。

(費用)

第4条 連合会は役員が職務の遂行に当たって負担した費用については、これの請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。
2 費用の額は、別表に定めるもののほか、旅費規程の適用を受ける職員の例により予算の範囲内において支給する。ただし、旅費規程第10条第2項に定める日当に関する規定は適用しない。

(公表)

第5条 連合会は、この規程をもって、公益認定法第20条第1項に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。

(補足)

第7条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、令和3年6月16日から施行する。

別表 費用の額

| 区 分 | 宿泊料（1夜につき） | |
|-----|------------|---------|
| | 甲地方 | 乙地方 |
| 役 員 | 14,800円 | 13,300円 |

備考 宿泊料の欄中「甲地方」及び「乙地方」とは、国家公務員等の旅費に関する法律（昭和 25 年法律第 114 号）別表第 1 の 1 備考に規定する甲地方及び乙地方をいう。

